



事業実施内容

対象国の未電化地域では、太陽光パネルと蓄電池を現金一括・割賦販売で購入し、テレビ・ラジオ・扇風機等の電化製品を利用する世帯が存在するが、一括購入の纏まった額の現金を用意できない、又は、割高な割賦販売の月額料金を支払うことのできない低所得者層は、それらの電化製品にアクセスできていなかった。また、スマホ・携帯電話の充電には、電化されている、又は、発電機・太陽光パネルを持つ充電サービスを提供する店舗に、スマホ・携帯電話を数時間預ける必要があり、利便性が非常に悪かった。

これらの課題・ニーズに対して、日次・少額のバッテリーレンタルサービスを展開することで、未電化地域の小規模事業者・低所得者層が小型電化製品を利用したり、簡単にスマホ・携帯電話を充電することが可能となった。



太陽光パネルとバッテリー



村人に新製品を説明する様子

事業成果

1. バッテリーレンタルビジネスを行うためのバッテリー製品及び付属ランプ、それら製品のロック・アンロックの仕組みを開発することができた。
2. 対象国の未電化地域で、モバイルバッテリーの日次レンタルサービスの需要、特にスマートフォン、POS端末の充電需要が大きいことが確認できた。
3. 本サービス展開前は、発電機や電化されている家庭では系統電源の利用が主であったが、発電機はコストが高く、また、系統電源の電力供給が不安定であるため、持ち運び可能なモバイルバッテリーの利便性・価格妥当性が確認できた。

今後の事業展開

未電化地域でのバッテリーレンタル事業の需要が大きいことが確認できたため、①対象国におけるバッテリーの追加需要の検証、②対象国以外での事業展開、③テレビ・ラジオ等のその他の電化製品の需要喚起の方策の検討を行う予定。